

“ヒット”商品創出事業 専門家派遣による（ハンズオン・食品大手企業とのコラボ）支援事業業務委託 企画提案審査表

1 評価基準等

評価項目	評価細目（評価の着眼点）		評価点 [5段階]	加重比率	配点
①事業目的の理解度	・ 事業の目的について十分に理解し、明確なコンセプトの下に企画提案がされているか	実施要領4才②A	5	－	5
②実施体制	・ 本業務を適切に実施運営できる体制となっているか	実施要領4才②B	5	－	5
	・ 適切なスケジュール（工程表）となっているか	実施要領4才②C	5	－	5
	・ これまでに類似の事業に関する事業実績があるか	実施要領4才②D	5	－	5
③企画内容	・ 支援対象事業者の商品力向上に関する課題解決にふさわしい企画コーディネーターの配置並びに支援対象事業者選定に当たって適切な人員確保による適切な提案がされているか。	仕様書3（1）①②	5	2倍	10
	・ 支援対象事業者の課題の解決のため、具体的かつ実践的な指導・助言のできる者を商品力向上アドバイザーとして選出する提案がされているか。	仕様書3（1）③ア	5	2倍	10
	・ 支援対象者と企画コーディネーターとがヒヤリングによる支援計画を作成し、それに基づく課題の抽出及び解決策について具体的な支援計画及び方法等の提案がされているか。	仕様書3（1）③イ～カ	5	4倍	20
	・ 専門家派遣による支援を行っている商品について消費者ニーズを捉え、更にブラッシュアップにつながる効果的かつ適切なテストマーケティングの方法が提案されているか。	仕様書3（1）④～⑥	5	2倍	10
	・ 専門家派遣に係る実施事業の結果等について情報提供・啓発を考慮した報告会の企画提案がされているか。	仕様書3（1）⑦～⑫	5	－	5
	・ 食品大手企業等との連携による商品開発支援において適切な商品コラボコーディネーターの配置計画がされているか。	仕様書3（2）①	5	－	5
	・ 商品コラボコーディネーターが食品大手企業等訪問によるコラボ商品の開発に係る情報収集等から商品開発にかかる分析方法や支援事業者に対するコラボ形態等の提案が多様な視点からの的確にされているか。	仕様書3（2）②	5	－	5
・ 大手食品企業等との連携情報について適切な報告並びに活動報告計画がされているか。	仕様書3（2）③～④	5	－	5	
④積算の妥当性	・ 経費の積算は、明確かつ妥当な金額か	実施要領4（才）②F	5	2倍	10
合計					100

2 評価基準

区分	評価点
優れている	5点
やや優れている	4点
普通	3点
やや劣る	2点
劣る	1点